

歴史探訪 第14回

開催日 8月31日(日) 参加費無料

- ▶「伊達騒動」の後の延宝3年(1675)、綱村公は先祖の地伊達・信夫に藩士2名を派遣、「伊達信夫巡見仕候覚書」と「伊達分御絵図」を残しました。この頃、徳川家は各藩のなりたちや藩主の家系について調査を始め、仙台藩でも家系として正当性があることをまとめる必要があったためです。
- ▶今回はその調査を辿り、奥州合戦の後伊達氏の先祖が高子岡に城を築いてからの旧跡を巡ります。

9時00分 集合：伊達市保原歴史文化資料館 (伊達市保原町大泉字宮脇265)

*福島(駅前)→車35分(16km) *仙台(駅前)→車1h15分(73km)

9:10～ 9:40 企画展「伊達分御絵図をよむ」を見学 (30分) (入館料210円)

*延宝5年には米沢・会津・猪苗代・安達・下野を調査 (学芸員から説明)

9:55～10:25 梁川城跡を見学 (30分) 梁川浅間宮神社北東駐車場 (市教委生涯学習課)

*秀吉の奥羽仕置まで4百年間伊達氏領有(国史跡)、中世館の庭園跡。幕末に松前藩も

10:35～10:55 梁川八幡神社に参拝 (20分) 政宗にぎわい広場集合 (梁川町郷土史研究会)

*永観2年(984)創建。天正7年愛姫の輿受け渡し、天正10年政宗の初陣戦勝祈願

11:10～11:30 国見町文化財センターあつかし歴史館を見学 (20分)

*伊達氏が常陸から来る事になった 1189年の源頼朝と奥州藤原氏の激戦地

11:40～12:00 阿津賀志山防塁跡(下二重掘地区)を見学 (20分) (国史跡)

*長さ3.2km3重の土塁の阿武隈川側、日本三大防塁の一つ (館長から説明)

12:10～12:50 昼食(道の駅国見あつかしの郷) (伊達郡国見町藤田日渡二18-1)

*13:05 観音寺駐車場(登城口脇)集合(万正寺大坂町20) (桑折町歴史案内人)

13:10～14:10 桑折西山城跡を見学 (60分) (国指定史跡) 休憩後 14:20 発

*1532年頃陸奥国守護第14代種宗が築城(東北最大の戦国大名、豊前集制定)

15:10～15:30 八丁目城について (20分) 旧まつかわ西幼稚園集合 (松川町字稲荷)

*大森城の支城。天文の乱(1542～)の激戦地。奥羽仕置まで伊達成実の所領

15:30～16:00 八丁目城跡見学 (30分) (松川町文化財保存会から説明)

*尾根上に本丸・帯曲輪・堀切などが残る。城下は奥州街道屈指の宿場町に

16時10分 解散

*希望者は、東方の支城土合館跡を見学 (松川町字土合館) 車5分(3.5km)



梁川城跡



阿津賀志山防塁跡



桑折西山城跡

現地集合・現地解散 (途中参加・退出可)

- *「見ていないあの箇所」のみの参加も歓迎
- *行程表の経由地をナビに入れておくと便利

参加ご希望の方は、前日までに日高見国研究会事務局へSMSまたは電話にてお申込み下さい

(連絡先) 斉藤 080-8815-3706

今後の予定

9月28日頃：水沢・北上・江差方面(多賀城後の鎮守府「胆沢城跡」、奥州藤原氏再現「えさし藤原の郷」) 予定

*チラシは仙台市市民活動サポートセンターのWeb「市民活動イベント掲示板」に掲示します

*サポセンブログ@仙台に「歴史探訪日高見国研究会の歩み<マチノワひろば展示>」という紹介記事あり！

昨年2月より歴史探訪を13回、同(半日)を4回開催し、合計406名のご参加を頂いています。

歴史探訪日高見国研究会は地域の古代史を学ぶ団体で、日本書紀や祝詞に登場し東国にかつてあったとされる国の名を取って会の名称としました。毎月研究会や史跡見学会を開催し「日高見国」並びにこれに関連する地域の調査研究を行い、生涯学習の一つとして、更に地域文化の向上に寄与することを目的としています。古代「日高見国」は何処にあったのでしょうか？宮城県石巻から北上川沿いに岩手県まで？歴史ロマンを訪ねます。



歴史探訪の様子